

支那より

Newsletter No.46

広報委員会

(一社)日本道路建設業協会中部支部

〒460-0003

名古屋市中区錦三丁目10番14号

協和錦ビル内

TEL.052-971-5310

道の駅

あやま



目 次

第65回 定時総会開催	01
懇談会	02
支部長・幹事長新任挨拶	03
中部地方整備局との意見交換会	04
安全委員会	05
中部緊急防災協会	08
中部緊急防災協会 懇親会	09
中部緊急防災隊 班員会議	10
会員だより	11
会員だより・会員異動・退会会員	12
編集後記	13
道路開通	

■表紙写真

国土交通省「道の駅」シリーズ
主要地方道甲南阿山伊賀線

あやま

路線名	主要地方道甲南阿山伊賀線
営業時間	9:00~18:00
駐車台数	大型8台、小型50台、 身障者専用2台
休館日	毎週水曜日(祝・祭日の場合は翌日)

ここがポイント!
 「道の駅」あやまは伊賀の魅力発信の拠点となります。そのため情報設備を整えており、地域の特産品や地場産の野菜提供コーナーを設け、「道の駅」ご利用者様にも、また地元の人々にも利用されています。



駅長からのメッセージ

伊賀地域では最初となる「道の駅」あやまは、名古屋・大阪の中間に位置しており、情報発信の拠点となります。そのための情報設備を整えており、地域の特産品や地場産の野菜提供コーナーを設け、「道の駅」ご利用者様にも、また地元の人々にも利用されて満足して頂ける空間作りを目指します。どうぞみなさん!「道の駅」あやまへぜひお立ち寄りください。





第65回 定時総会開催

(一社)日本道路建設業協会中部支部は5月29日、名古屋市東区のメルパルク名古屋で第65回通常総会を開き、12年度の事業・決算報告および幹事追認の3議案を可決承認致し、13年度の事業計画と收支予算などを報告しました。新役員につきましては3月の幹事会で支部長に川端清太鹿島道路執行役員中部支店長、幹事長に寺林裕二日本道路執行役員中部支店長らを選出したことを追認事項とし、承認いたしました。

議事に先立ち、同日開かれた道建協と中部地方整備局との意見交換会に出席した本部役員を代表して三好武夫会長があいさつし「人材の確保・育成や新たな入札契約制度への対応で、一層の技術開発が求められている」と述べ、協

力を要請されました。

総会の冒頭、あいさつした川端支部長は、「社会資本整備を担う基幹産業として、建設市場の変化に対応しながら積極的な支部活動を展開していくたい。道路整備の推進、道路建設業の健全な発展に基づき、諸活動に積極的に推進しているが、昨年度は特に、労働条件や環境の改善、安全はもとより適正な価格により優れた社会資本を提供するよう取り組んだ。当地域では大地震発生、社会インフラの更新など、直面する課題も多い。建設市場の変化に対応し、道路整備の着実な発展、地域安全の確保を図りつつ、社会的責任を全うしていきたい」と述べられました。



技能社員表彰受賞者





総会後の懇談会には、梅山和成中部地方整備局長を始め、中日本高速道路(株)・愛知県・名古屋高速道路公社、大学・研究機関の関係者等多数の来賓をお招きし、盛会のうちに終了致しました。

平成25年度 主な行事予定

- | | |
|-----|--|
| 5月 | 中部支部第65回定期総会
中部地方整備局との意見交換会 |
| 6月 | 高速道路工事安全パトロール(随時)
中部緊急防災隊式典及び特別講演会に参加 |
| 7月 | 建設物価調査会・経済調査会との意見交換会 |
| 9月 | 中部地方整備局・中日本高速道路(株)防災訓練に参加
官民合同(直轄)工事安全パトロール(随時) |
| 10月 | 社会貢献活動「道の駅・AEDの寄贈」 |
| 11月 | 道路建設技術講演会 |

支部長・幹事長新任挨拶

◆支部長新任にあたって…



支部長
川端 清太
鹿島道路株式会社
中部支店執行役員支店長

第65回中部支部通常総会におきまして、支部長という大役を仰せつかり、誠に光栄に存じますと共に大変な重責に身が引き締まる思いです。

はじめに、岩田裕美前支部長におかれましては3年間にわたり当支部の活動の活性化、一般社団法人への移行等、支部の事業運営にリーダーシップをいかんなく發揮されご尽力をいただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

さて、我々道路業界は、将来発生が予想される「南海トラフ地震」に対する防災・減災対策や昨年発生した事故

により顕在化した社会インフラの老朽化対策の重要性及び必要性がクローズアップされました。今後、これらの対策に対応していかなければならないにもかかわらず、資材の高騰、作業員の不足、建設業就労者の高齢化等々により、厳しい経営環境に置かれています。

一方、明るい話題として昨年の政権交代により、今年に入り大幅な補正予算の執行、公共労務単価の大幅な見直し、低入札基準の一般管理費の見直し等、我々道路業界にも改善の兆しが感じられるようになってきました。

当協会の基本理念は、「道路整備の推進」「道路技術の向上」「道路建設業の健全な発展」です。この基本理念に基づき当支部の本年の活動方針を「道路建設市場の変化に素早く対応し、道路整備の着実な発展、安全確保、社会的責任の全うに向け活動を推し進めていく」としました。この活動方針のもと、道路業界の健全な発展並びに会員の皆様のご繁栄に尽力いたす所存でございますので、会員の皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



◆幹事長新任されて…



幹事長
寺林 裕二
日本道路株式会社
中部支店執行役員支店長

中部支部通常総会に於きまして、幹事長を仰せつかりました寺林でございます。

当協会の事業活動はもとより、中部緊急防災協会との協力関係を考えれば、大変な重責に身が引き締まる思いです。

さて、我々建設業界の環境は近年目まぐるしく変化し、その時代に即した対応を求められております。

昨年冬に、自公連立与党が生まれ安倍首相の元、経済再生を旗印にアベノミクス(経済政策)が進められ、期待

と世論の支持に後押しされた大きな波が日本経済全体に広がり、為替相場の円安効果による株価押し上げとなっていました。

政府が目指す物価上昇率2%によるデフレ脱却、公共事業費拡大方針転換は我々建設業界には強い追い風となっていくものでは有りますが、円安による原材料価格の高騰と民間設備投資の回復効果は未だ先が見えない状況です。

又、昨年度発生致しました笹子トンネル天井板崩落事故は社会に一石を投じる事故であり、社会から求められる、安全・安心を提供し信頼される業界造りを会員皆様と共に微力ながら尽力いたす所存です。

今後とも会員の皆様方の絶大なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

中部地方整備局との意見交換会



支部総会に先立ち、(一社)日本道路建設業協会と中部地方整備局は5月29日、名古屋市中区のアイリス愛知で「平成25年度中部地方整備局との意見交換会」を開催しました。本部から三好会長始め12名、支部からは川端支部長始め18名が出席し、中部地方整備局からは梅山局長、渡辺副局長始め24名に出席して頂き意見交換会を開催しました。

三好会長からは、東日本大震災を教訓として国民生活や経済活動を支える道路等の社会資本整備を積極的に進める事が極めて重要との挨拶がありました。梅山局長からは、南海トラフ巨大地震はじめ、豪雨等災害に対する強い地域づくりを産学官で対応していくほか、物づくりの中心地である中部地方においては、産業を支えるためにも社会資本整備を進めていきたいとの考えが述べられ、建設産業の再生と発展について、現場レベルでの推進に建設業と連携して取り組んでいきたいとの挨拶がありました。

続いて協会側から社会資本整備に関して、戦略的な道路維持修繕を進めるため、①計画的かつ戦略的な道路維持修繕の中長期計画の策定②道路の管理水準③維持更新時代に向けた積算体系への見直し④将来の維持修繕体制の検討⑤道路管理者の保有する道路舗装データーの公開及び民間技術開発の促進の5項目を提言しました。

入札契約に関する要望のうち、維持工事の複数年契約案件では、配置技術者の拘束期間が長くなることから、代理の者との交

代など負担軽減策を求めました。本年度は局全体で16本の試行の予定があり、このうち中部地方整備局としては性能規定型維持工事を高山国道事務所高山維持出張所管内で1件試行するとの回答がありました。

このほか、今後拡大する方向になっているコンクリート舗装などについて

意見を交え、協会は「中部はコンクリート舗装が多く、全国的にも増加傾向にある」と謝意を示すとともに、コンクリート舗装用機械は大型かつ高価で設備投資が大きいことから、「コンクリート舗装を増やす姿勢を継続してほしい」との要望に対し、整備局側は「トンネルはコンクリート舗装が多く、明かり部はアスファルト舗装が多かったが、これからはしっかりと適用を検討することになった。一過性のものではない」との回答がありました。

最後のまとめとして、梅山局長からは、社会資本整備を国民に理解してもらうためにもイメージアップを図り、安心・安全・活力を維持していくために、必要な社会資本整備の対応をしっかりとできる様に努力していくとの言葉があり、道建協三好会長からは、汚染除去の問題に触れ社会貢献を含めてこの業界がしっかりとやっていることを国民に対してPRしていくとの言葉があり、意見交換会を終了しました。



本部三好会長

■支部役員紹介

役員	氏名	会社名	役職
支部長	川端清太	鹿島道路株式会社中部支店	執行役員支店長
幹事長	寺林裕二	日本道路株式会社中部支店	執行役員支店長
幹事	今枝良三	前田道路株式会社中部支店	取締役常務執行役員支店長
*	川中喜雄	大有建設株式会社	代表取締役社長
*	齊藤克巳	大林道路株式会社中部支店	執行役員支店長
*	青野俊弘	東亜道路工業株式会社中部支社	常務執行役員支社長
*	竹村寧	中村建設株式会社	代表取締役専務
*	内藤秀樹	中部土木株式会社	代表取締役会長
*	中江重夫	株式会社佐藤渡辺中部支店	常務執行役員支店長
*	秦純二	朝日土木株式会社	代表取締役社長
*	藤澤宏行	株式会社市川工務店名古屋支社	執行役員常務
*	測上彰恭	世纪東急工業株式会社名古屋支店	支店長
*	堀義博	岐建株式会社	代表取締役専務
*	松山英吉	大成ロテック株式会社中部支社	支社長
*	民部順一	株式会社ガイアートT・K中部支店	執行役員常務支店長
*	森川司	株式会社NIPPO中部支店	執行役員支店長
会計監事	大高圭介	花菱建設株式会社	専務取締役
*	佐々木日出幸	三井住友建設株式会社中部支店	執行役員支店長
顧問	對木宏志	大有建設株式会社	顧問

■支部委員会紹介

委員会名	委員長氏名
企画運営委員会	川端清太
建設コスト委員会	森川司
環境委員会	青野俊弘
技術委員会	測上彰恭
安全委員会	民部順一
広報委員会	齊藤克巳
緊急防災委員会	民部順一

安全委員会

平成25年も安全委員会は中部地方整備局及び中日本高速道路(株)のご協力を得て、会員会社施工中の現場の合同安全パトロールを行いました。直轄工事では、益々地域発展の大動脈となり防災にも寄与する23号豊橋バイパス、中日本高速道路(株)では、名神集中工事2013年春の東名阪・名二環リフレッシュ工事を発注者、安全委員、現場担当者が合同で安全性を確保するよう実施しました。中部地方整備局では5月15日更新された「平成25年度工事事故防止のための重点対策」中日本高速道路(株)安全性向上に向けた取組みとして「安全性向上3ヵ年計画」を策定実施されております。世の中が安全性を再認識しているこの時期、当安全委員会も会員会社に寄与するよう一層の向上を目指します。

● 平成25年2月25日平成24年度豊橋バイパス

実施箇所

平成24年度 23号豊橋BP五郷舗装工事(施工者:前田道路(株))
 平成24年度 23号豊橋BP三郷舗装工事(施工者:フジタ道路(株))
 平成24年度 23号豊橋BP船渡舗装工事(施工者:中部土木(株))



中部地方整備局 道路部

特定道路工事対策官 前田 和弘
 道路工事課舗装係長 浅井 直実

名四国道事務所

工事品質管理官 新堂 一郎
 工務課長 松岡 龍治
 建設専門官 澤田 敦則



(一社)日本道路建設業協会

安全委員長 (株)ガイアート・K	執行役員常務支店長 民部 順一
安全委員 フジタ道路(株)	執行役員支店長 日比野 雄司
" 常盤工業(株)	執行役員支店長 佐々木 清
" 大有建設(株)	取締役建設事業本部長 繁織 茂樹
" 福田道路(株)	執行役員支店長 戸井 恒夫
" 戸田道路(株)	支店長 粟田 吉典
" 三井住建道路(株)	執行役員支店長 赤塚 秀一
" (株)ガイアート・K	安全部担当部長 遠藤 孝也
" (株)ガイアート・K	技術管理部長 大山 泰司



安全委員会

● 平成25年5月14日 平成25年度名神高速道路集中工事

実施箇所

羽島管内舗装補修工事(H24年度)(施工者:日本道路(株))
彦根管内舗装補修工事(H24年度)(施工者:鹿島道路(株))

中日本高速道路(株)名古屋支社

保全サービス事業部	木曾保全T担当L
羽島保全サービスセンター	藤田副所長 石田企画担当課長 内藤保全工事担当課長

彦根保全サービスセンター	長江所長 平岡副所長 井上企画担当課長 森本保全工事担当課長他
--------------	--

中部地区高速道路保全工事安全対策協議会

中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)	竹内事業第二部長
東亞道路工業(株)	朝日安全環境部長
世紀東急工業(株)	須賀安全環境品質課長



(一社)日本道路建設業協会

安全委員 (株)市川工務店	技術顧問	小林 功和
" (株)竹中道路	支店長	坂井 桂
" 中部土木(株)	取締役當葉本部長	岩井 昭憲
" 地崎道路(株)	支店長	武田 秀行
" 東京舗装工業(株)	支店長	伊藤 元信
" (株)昭建	執行役員支店長	澤田 三郎



● 平成25年6月4日平成25年度 東名阪・名二環リフレッシュ工事

実施箇所

名古屋管内舗装補修工事(H24年度)(施工者:日本道路(株))
 名古屋西~伊勢関間(上り線)舗装補修工事(H24年度)(施工者:東亞道路工業(株))
 名古屋西~伊勢関間(下り線)他2路線舗装補修工事(H24年度)(施工者:日本道路(株))

中日本高速道路(株)名古屋支社

保全サービス事業部	木曾保全T担当L
名古屋保全サービスセンター	谷上所長 伊吹副所長 小野木工事担当課長
桑名保全サービスセンター	梁川副所長 伊藤工事担当課長



中部地区高速道路保全工事安全対策協議会

中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)	竹内事業第二部長
中部土木(株)	佐藤専務執行役員
鹿島道路(株)	山内工事部担当部長



(一社)日本道路建設業協会

安全委員長 (株)ガイアートT・K	執行役員常務支店長 民部 順一
安全委員 (株)市川工務店	技術顧問 小林 功和
" 常盤工業(株)	執行役員支店長 佐々木 清
" 大有建設(株)	取締役常務取締役本部長 繁織 茂樹
" 福田道路(株)	執行役員支店長 戸井 恒夫
" 戸田道路(株)	支店長 粟田 吉典
" 三井住建道路(株)	執行役員支店長 佐々木 日出幸
(株)佐藤渡辺	常務執行役員支店長 中江 重夫
(株)ガイアートT・K	安全部長 山本 勝
鹿島道路(株)	執行役員支店長 川端 清太
日本道路(株)	執行役員支店長 寺林 裕二



中部緊急防災協会

平成25年度 通常総会
中部緊急防災協会



中部緊急防災協会は5月22日、平成25年度通常総会を名古屋市東区のメルパルク名古屋で開催しました。59社が出席し、平成24年度の事業活動と決算報告、平成25年度の事業計画と収支予算などを審議し可決承認しました。

役員追認承認では、4月の役員会で選出された川端清太会長(鹿島道路㈱)、森川司副会長(㈱NIPPO)、異動に伴い会長から選任・指名された難波陽一理事(中部土木㈱)、松山英吉理事(大成口テック㈱)、中井俊彦理事(中井土木㈱)の人事が承認されました。

川端会長は挨拶で、「前会長から引き継いだ大任を皆さんとの協力で果たしたい。当地区では南海トラフを震源とする巨大地震、異常気象による集中豪雨の脅威にさらされており、われわれの活動と役割は一層大きくなる。活動に対する理解と協力をお願いしたい。」と述べられました。

事業計画では、各委員会活動、班員会議の開催をはじめ、防災隊式典、講演会の開催や各班12箇所での班員会議の実施を決めました。また中部地方整備局、中日本高速道路と連携した防災訓練の実施などを確認しました。



川端会長の挨拶

■平成25年度 中部緊急防災協会 役員名簿

役 職	氏 名	会社名及び役職
会 長	川 端 清 太	鹿島道路(株)中部支店執行役員支店長
副 会 長	寺 林 裕 二	日本道路(株)中部支店執行役員支店長
＊	森 川 司	(株)NIPPO中部支店執行役員支店長
常 任 理 事	大 石 良 二	静和工業(株)副会長
＊	川 中 喜 雄	大有建設(株)代表取締役社長
＊	難 波 陽 一	中部土木(株)代表取締役社長
＊	秦 純 二	朝日土木(株)代表取締役社長
＊	藤 澤 宏 行	(株)市川工務店執行役員常務
常 任 理 事 (隊 長)	民 部 順 一	(株)ガイアートT-K中部支店執行役員常務支店長
常 任 理 事 (事務局長)	測 上 彰 勝	世紀東急工業(株)名古屋支店支店長
理 事	石 塚 薫	昭和土木(株)代表取締役社長
＊	松 山 英 吉	大成口テック(株)中部支社支社長
＊	大 高 圭 介	花菱建設(株)専務取締役
＊	青 野 俊 弘	東亜道路工業(株)中部支社常務執行役員支社長
＊	中 井 俊 彦	中井土木(株)代表取締役社長
＊	中 江 重 夫	(株)佐藤渡辺中部支店常務執行役員支店長
＊	堀 義 博	岐建(株)代表取締役専務
＊	安 野 正 和	吉川建設(株)執行役員施工統括部長
監 査 理 事	齊 藤 克 巳	大林道路(株)中部支店執行役員支店長
＊	今 枝 良 三	前田道路(株)中部支店取締役常務執行役員支店長
参 与	佐 藤 憲 司	中部土木(株)専務執行役員
＊	對 木 宏 志	大有建設(株)顧問
＊	服 部 信 夫	(株)市川工務店代表取締役副社長

中部緊急防災協会懇親会



川端会長の挨拶



寺林副会長の中締め



森川副会長の乾杯

■平成25年度 中部緊急防災協会 委員会名簿

役職	氏名	会社名
会長	川端清太	鹿島道路株式会社中部支店
副会長	寺林裕二	日本道路㈱中部支店
・	森川司	株式会社NIPPO中部支店
隊長	民部順一	(株)ガイアートT-K中部支店
副隊長	繩編茂樹	大有建設(株)
事務局長	渕上彰恭	世紀東急工業(株)名古屋支店
対策委員長	野々村守正	北川ヒューテック(株)中部支店
対策委員	栗田吉典	戸田道路(株)名古屋支店
・	伊藤元信	東京舗装工業(株)中部支店
・	坂井桂	(株)竹中道路名古屋支店
・	佐々木清	常盤工業(株)中部支店
・	佐々木日出幸	三井住建道路(株)中部支店
・	武田秀行	地崎道路(株)名古屋支店
・	岩井昭憲	中部土木(株)
・	戸井恒夫	福田道路(株)中部支店
・	日比野雄司	フジタ道路(株)名古屋支店
総務委員長	宇野長季	鹿島道路(株)中部支店
総務委員	安孫子敬美	大林道路(株)中部支店
・	阿部敏明	東亞道路工業(株)中部支社
・	上田昇司	青協建設(株)
・	薄井邦彦	日本道路(株)中部支店
・	木村浩勝	世紀東急工業(株)名古屋支店
・	田ノ上正巳	(株)ガイアートT-K中部支店
・	西和昭	三井住建道路(株)中部支店
・	袴田正喜	大成ロテック(株)中部支社
・	福島憲二	(株)NIPPO中部支店
・	山内敬	前田道路(株)中部支店
・	山岸隆	(株)佐藤渡辺中部支店
・	山本忠義	大有建設(株)

■中部緊急防災隊〈地区責任者・事務局一覧〉

愛知地区

責任者:繩編茂樹(大有建設)

事務局:山本忠義(大有建設)

岐阜地区

責任者:足立嘉門(市川工務店)

事務局:牧野智一(市川工務店)

三重地区

責任者:中井俊彦(中井土木)

事務局:山田光男(中井土木)

静岡地区

責任者:大石良二(静和工業)

事務局:鈴木和幸(静和工業)

長野地区

責任者:安野正和(吉川建設)

事務局:清水博通(吉川建設)

中部緊急防災隊 班員会議

中部緊急防災隊の班員会議が、6月3日(月)～6月14日(金)にかけて各地区において今年も開催されました。

その中、名古屋北班の班員会議が6月5日(水)に(株)NIPO中部試験所において実施され、本部より対策委員として日比野対策委員(フジタ道路(株)中部支店支店長)・佐々木対策委員(常盤工業(株)中部支店支店長)、総務委員は山内総務委員(前田道路(株)中部支店)・木村総務委員(世紀東急工業(株)名古屋支店)、名古屋北班は菊入班長並びに地区班員ら併せて11名が出席し開催されました。

先ず、日比野対策委員より中部緊急防災隊の日頃の活動に感謝の言葉をいただき、つづいて各地において困難な雪氷対策を行った報告をされました。

また、今年度の年度計画の説明では防災式典及び班員会議の実施日の確認と、防災訓練の予定について説明があり、引き続いて名古屋北班の菊入班長より班員名簿、保有建設機械の確認と管轄エリア、班員間の緊急時の連絡方法、出動命令体系の意見が出され、中部緊急防災隊の役割と備えの充実をはかり班員一同の結束を確認しました。



■平成25年度 中部緊急防災隊班員会議日程

月 日	班 名	場 所
6月3日(月) 13:15～14:30	岐阜地区合同	岐阜土木工業会館
6月4日(火) 11:00～12:30	三 河 班	ライフポート豊橋
6月5日(水) 10:30～12:00	名 古 原 北 班	(株)NIPPO中部試験所
6月6日(木) 11:00～12:30	名 古 原 西 班	福田道路(株)名古屋営業所
6月7日(金) 11:00～13:00	浜 松 班	浜松市総合産業展示館
6月10日(月) 11:30～13:30	名 古 原 東 班	ホテルクラウンパレス知立
6月10日(月) 11:00～12:30	名 古 原 南 班	大有建設(株)会議室
6月11日(火) 11:00～13:00	沼 津 班	日本道路(株)静岡合材センター
6月13日(木) 11:00～12:30	三重地区合同	松坂市・華王殿
6月13日(木) 11:00～13:00	静 岡 班	静和工業(株)会議室
6月14日(金) 11:00～13:00	長 野 飯 田 班	飯田シルクホテル



会員だより

うちのお寺は浄土真宗

こんなタイトルだとなんだかドン引きされそうですが、僕は休みのときたまに家でお経を読むことがある。「何、抹香臭いことやってんだ。」と思われるかもしれないが、実はお経って面白い。

タイトルの通りうちは浄土真宗、宗派を言えば高田派という聞きなれない宗派に属している。三重県の専修寺というお寺が本拠らしいのだが、行ったことはない。

浄土真宗は親鸞聖人が開祖だそうだが、基となっているのは浄土三部經といわれるお経。浄土三部經は「無量寿經」「觀無量壽經」「阿彌陀經」の3種類のお経を言う。

このお経は結構あっちこっちの宗旨宗派でも基本としているのでひょとしたらご存知の方もあろうかと思う。

お経というのはふつう漢字ばかりで書かれているので、何が書いてあるのかわからない。それもそのはずで、お釈迦さんたちがしゃべっていた言葉を中国人が翻訳したもののが我が国に伝わって日本の発音で使用されているので、漢字ばかりでとっつきにくいのである。しかしこれを日本語に訳した本があちこちから出ており私もそれを読んでいるというだい。

お経の何が面白いかというと、例えば「觀無量壽經」にはこんなことが書かれている。

觀無量壽經に出てくる主人公は韋提希(いだいけ)という王妃様で、この王妃様にお釈迦様が悟りへ至る方法を教えていたという内容である。

この王妃様、結構かわいそうな境遇の方で、ご主人の王様は牢屋に幽閉されており、王様を幽閉したのは実の息子なのだ。

幽閉されている王様に何とか食料だけでも届けたいと、この王妃様は蜂蜜を自分の体中に塗りたくり王様のもとを訪れそれをなめさせるのである。非常手段とはいえ、何ともエロチックだと考えてしまうあたりが、煩惱にまみれた哀れさか。

このことを牢屋の番人から聞いた息子は王様ばかりか、王妃様を殺そうとする。実の母をである。さすがに、有能な大臣がいて思いとどまらせるのであるが、王様には会いに行けなくなる。

王妃様は、嘆き悲しみお釈迦様におすがりして悟りの道へと導かれていく。

お経というのは、お釈迦様の教えを弟子たちがまとめたいわば教科書のようなものなのですが、書かれている内容は哲学であり、ドラマティックであり、人間臭い。

皆さんも一度、ご自分のうちのお経を日本語で読んでみてはいかがでしょうか。

真宗高田派木山 専修寺

TAKADA HONZAN SENJUJI TEMPLE TOP >



聖人のみもとに帰ろう

- ▶ トップページ
- ▶ 本山専修寺のご紹介
- ▶ 地図のご紹介
- ▶ 宝物のご紹介
- ▶ 本寺のご紹介
- ▶ 別院のご紹介
- ▶ 真宗高田派のみ教え
- ▶ 高田木山 専修寺のゆみ
- ▶ 観音聖人のご生涯をどうして
- ▶ 高田木山の御神津津

真宗高田派木山 専修寺
本山専修寺の水山で、寺号を「せんじゅじ」といいます。
三重県の小日向、木山一身上町に位置し、
お釈迦聖人のみ教えを中心として受け継ぎ寺院で、
高田木山と通称親しみを込めて呼ばれている寺院であります。

真宗高田派木山 専修寺



東京興業工業(株) 中部支店
伊藤 元信 支店長

会員だより

シーカヤック

海で使うために作られたカヤックで波・風・潮流の影響を受けにくい細身のデザインになっているカヌーをそう呼びます。

水面50センチメートルからの視線で海を進んで行くため、まるで海の上を歩いているような感覚を味わうことが出来ますし、水面から見上げる海岸線の風景は壮大で、自然の大きさをつくづく感じさせてくれます。

中部地方にはカヤックで楽しめるスポットが熊野灘や志摩の英虞湾など数多くありますが、その中でも、私のお勧めは南伊豆の西海岸です。石廊崎から波勝崎の間の海岸は、真っ青な空を写した透きとおる碧い海、陸からは行けない小さくて宝石のようなビーチ、エメラルドグリーンの水が輝く神秘的な洞窟、また潮位のタイミングに恵まれると100メートルほどの洞窟トンネルなどなど、感動的なところがいっぱいです。

そんなシーカヤックの私の楽しみの一つを紹介します。

シーカヤックはツーリング用に作られており、人が座るコックピット前後には多くの荷物を掲載できるスペース



日本道路(株) 中部支店 岩本 巧

があります。そこにキンキンに冷やした飲み物?の入ったクーラーボックス、登山用のストーブコンロにコップル、地元のスーパーで買った食材を積み込み、岬に近い誰もいないビーチに向け出発です。

青く透きとおった海でシュノーケルをやりながら新しい食材を調達して、いよいよミニBBQの開始です。心地よい潮風に当りながらの気のおけない仲間とのどうってことのない雑談、至福のひと時です。

あなたもシーカヤックでのんびりした時間を過ごし心身ともリフレッシュしてみませんか?



代表者変更

- | | | |
|------------------|-----------------|-------------------|
| ● (株)NIPPO 中部支店 | 常務執行役員支店長 岩田 裕美 | ▶ 執行役員支店長 森川 司 |
| ● 大成ロテック(株) 中部支社 | 執行役員支社長 今井 久男 | ▶ 支社長 松山 英吉 |
| ● 三井住建道路(株) 中部支店 | 執行役員支店長 赤塚 秀二 | ▶ 執行役員支店長 佐々木 日出幸 |
| ● 青協建設(株) | 代表取締役社長 天池 孝一 | ▶ 代表取締役社長 各務 剛児 |

住所変更

- | | |
|------------------|--|
| ● 大成ロテック(株) 中部支社 | 〒455-0008 名古屋市港区九番町4-1-5 TEL 052-661-6951 |
| ● 三井住建道路(株) 中部支店 | 〒460-0012 名古屋市中区千代田1-16-6 TEL 052-251-6644 |

退会会員 大成建設(株) 名古屋支店



第37回世界遺産委員会にて
日本が誇る富士山が
「世界文化遺産」に
登録されました。

編集
後記

今年も夏がやってきました。我々の業界を取り巻く環境は、長い長い厳冬期から、若干春の薄日が差し込んで来たかの様に感じます。社会資本建設の一翼を担う事を鑑みれば、少し前の日本が目指そうとした、全てがデフレの渦中で完結させられる形態は望ましく無いはずです。将来、発生が懸念される東海・東南海沖の震災に対しても、関係省庁の方々と叡智を絞り、災

害を未然に防ぐ努力と、万一にも発生した場合はライフラインの早期復旧に尽力して行く事が我々業界の社会的認知度を高める事に繋がるのではないかでしょうか。最後になりましたが、三年間にわたり総務委員を努めさせて頂く中で、同委員会の諸先輩方より頂戴したご指導やご鞭撻に対し、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。 大成ロテック(株) 千原若男

(一社)日本道路建設業協会 中部支部「広報委員会」まで

連絡先

●TEL 052-971-5310 ●FAX 052-971-5375

●ホームページ <http://www.dohkenkyo.or.jp/> ●Eメール chubu@dohkenkyo.or.jp

道路開通

Road opening of traffic

●平成25年度開通予定
紀勢自動車道(約55km)

勢和多氣JCT から 尾鷲北IC



▲平成25年3月16日 大紀TB料金所工事終点



開通!



●平成25年6月23日
豊橋東バイパス(約2.5km)

豊橋東IC から 細谷IC



▲開通式



一般社団法人
日本道路建設業協会中部支部